

2026年ルートインBCリーグ ピッチクロックルール

2026.03.13

■ピッチクロック導入について

① 対象試合

リーグ全体の公式戦試合数の30%程度で「ピッチクロック導入試合」と設定（球団間で試合数の偏りが無いよう調整）し、実施する。

② 設備（ピッチクロック台数）

表示盤設置位置は、バックネット裏に2基とする。

③ ルール

【秒数】

「投手」

- 走者無し 12秒
- 走者有り 18秒

※投手がボールを保持したらカウントダウンを開始する。

「打者」

走者無し／走者有りともに残り8秒までに打撃姿勢を取る。

【運用】

- ・各規定の秒数に違反した場合のペナルティは下記の通りとする。

「投手」・・・ボールをカウント

「打者」・・・ストライクをカウント

- ・タイム要請の回数制限は下記の通りとする。

「投手」／「打者」ともに1打席につき1度まで

- ・ボール交換の要請については下記の通りとする。

「投手」がボールを交換できるのは残り8秒までとする。（投手板を外す回数には含めない）

【牽制】

- ・牽制及び投手板を外す行為の全て（以下、牽制等）は1打席につき、2度までは制限を設けない。3度目に塁上の走者をアウトにできなければ《ボーク》を適用する。
- ・上記の牽制等の際は、カウントダウンをリセットする。（サインが合わない等全て含む）
- ・走者の状況が変わった際は、牽制等の回数をリセットする。

【その他】

- ・審判員の判断でタイムがかけられた時は、カウントダウンをリセットする。
- ・守備側及び攻撃側双方とも、秒数ルールの抜け道の意図でタイムを要請したと審判員が判断した場合は、《ボール》や《ボーク》及び《ストライク》を適用する。

以上